

東京通信大学におけるG P A（Grade Point Average）の活用について

履修した科目の成績は次のとおりポイント化し、平均値をG P A（Grade Point Average）として用いる。G P Aを用いることにより、学内における自分の成績位置の把握を行う。

<Grade Point>

- ・ S（合格） 4.0
- ・ A（合格） 3.0
- ・ B（合格） 2.0
- ・ C（合格） 1.0
- ・ F（不合格） 0.0
- ・ N（単位認定） 対象外

<G P A（Grade Point Average）の算出方式※1>

$$G P A = \{(S \text{の単位数} \times 4.0) + (A \text{の単位数} \times 3.0) + (B \text{の単位数} \times 2.0) + (C \text{の単位数} \times 1.0) + (F \text{の単位数} \times 0.0)\} \div (\text{単位数} \times 2)$$

※1 単位認定を受けた科目は本計算式の対象外とする

※2 単位数には不合格科目が含まれるが、再度履修し合格すればその成績でG P Aが計算される